

研究名：2歳未満の小児における家庭外受傷と家庭内受傷における頭蓋内出血の頻度、重症度の比較

1．研究の目的

軽度な受傷機転の頭部外傷の患者さんにおける家庭外受傷と家庭内受傷の頭蓋内出血の頻度、頭蓋内出血の種類、重症度を比較することにより、軽微な受傷機転における頭部外傷の実態を検証します。

2．研究の方法

研究対象：2015年4月～2018年3月までに軽度の受傷機転（転倒、90cm以下の転落・墜落、それに準ずる軽度の受傷機転）で当院の救急外来を受診した2歳未満の頭部外傷の患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年12月

研究方法：対象期間内に当院を軽度の受傷機転で受診した2歳未満の頭部外傷の患者さんを対象に、電子カルテより年齢、性別、受傷機転、受傷場所、頭蓋内出血の有無、出血の種類、重症度等の情報を抽出し、家庭外受傷と家庭内受傷を比較検討します。

3．研究に用いる情報の種類

年齢、性別、受傷機転、受傷場所、頭蓋内出血の有無、出血の種類、重症度等 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年6月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 救急診療科 天笠俊介

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7236）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 救急診療科 天笠俊介